



発行者

諫早市立真城中学校 校 長 山内 昇

## 学校教育目標

- 広い心と公正な判断力のある、情操豊かな生徒を育成する。 (徳育)
- 自ら求めて学び、豊かな知性を備え、創造力に富む生徒を育成する。 (知育)
- 健康でたくましく、忍耐力に富む生徒を育成する。 (<mark>体育</mark>

## ○ 保健体育委員会スポーツ大会を行いました!



昨日の朝、グラウンドに巨大な四角形のラインを引く生徒の姿がありました。 昼休みに実施する、保健体育委員会のスポーツ大会の準備でした。 内容は、上の写真のように黄色のひも (しっぽ) をクラス対抗で取り合うというものでした。

屋休みになると、グラウンドから大きな歓声が聞こえてきました。しっぽを取ろうと走り回る人、逃げる人、気配を消して周りを見ている人など様々でしたが、約200人の生徒たちが、運動場で楽しそうにしていました。

ふと、しっぽを取られた人はどうしているのかを見てみると、無心でグラウンドの草取りをしていました(下の写真)。なんと、この取った草の量も、クラス対抗になっていました。生徒中心で考えた大会でしたが、全員が最後まで取り組める工夫がなされていて、とても感心しました。結果は集計され、後日、表彰されるそうです。

このような形式の催しを、全校生徒で行うのは初めてでしたが、少し気軽に、誰でも楽しめる活動を企画してくれた保

健体育委員の皆さんに感謝 したいと思います。このよ うな穏やかな時間を増やし ていきたいと思います。

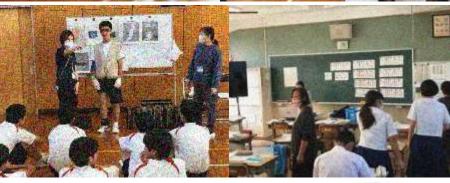


## 〇 福祉体験(3年生)

先週の24日(金)に3年生の総合的な学習の時間で、「福祉体験」を行いました。12月の人権週間を一つのゴールに設定し、2学期を通して学習に取り組んでいます。

24日は、市障害福祉課、社会福祉協議会、点訳友の会の 方々にご協力いただき、「高齢者疑似体験」、「点字体 験」、「手話体験」に取り組みました。様々な立場の人が暮 らす社会で、「共生・ともにいきる」を、私たち一人一人が 実践することが何より大事だと感じます。





私が若いときに、ベビーカーを押して 自宅の近所を散歩した際、自分の足で歩いているときは何も感じなかった「段 差」や「道路の幅」などが、ひどく気に なっていることに気付きました。また、 シニアカー(写真)を利用されている方 に話しを聞くと、「意外と通れるところ は限られていて、どのルートが安全なの かを事前に確かめないといけない。」と のことでした。「その立場」にならない と気付かないことがたくさんあると感じ ます。





いつか、生徒たちが「街づくり」に携わるようになった時、今回の学習を思い出してくれたらと願っています。

諫早市障害福祉課、諫早市社会福祉協議会、点訳友の会ムッツゴロの皆さま、本当にありがとうございました。

## 〇 11月の行事予定

11月の行事予定をお知らせします。朝夕は、肌寒さを感じるようになりました。日没も早くなっています。11月は、部活動終了が17時45分、完全下校が18時です。

1日(土) 市新人大会 剣道、バドミントン

2日(日) 市新人大会 バドミントン

3日(月) 文化の日(祝日)

4日(火)~ 教育相談(1·2年生)

5日(水)~ 三者面談(3年生)

13日(木)・14日(金) 2学期末テスト テスト期間部活動中止 6日~13日



16日(日) 家庭の日・ノー部活動デー 真崎小学校 150 周年記念式典

真崎小ふれあい祭り(11:30~)

中学生の参加も大歓迎だそうです!

19日(水) 避難訓練

23日(日) 勤労感謝の日

24日(月) 振替休日

26日(水) ブラッシング指導(1年生)

27日(木) 生徒会役員選挙

16日の真崎小学校 150 周年記念式典では、市長祝辞も式順に入っていました。それほど、150年は重みがあるということだと感じています。真城中・真城小の礎でもあり、この地区の土台を築いた歴史と伝統ある学校です。午後のお祭りには、たくさんの中学生にも来てほしいとのことでした。

